スーザン・ヘイワード

Susan Hayward

生年月日 1917/06/30
出身地 アメリカ／ニューヨーク市ブルックリン
没年 1975/03/14
関連人物 ジェス・バーカー（元夫）

【バイオグラフィ】

■本名はEdythe Marrener。モデルを経て幼い頃から興味を抱いていた女優になる。Ｂ級アクションに出演しながら映画会社を渡り歩き、５０年の「愚かなり我が心」でようやく注目される（アカデミー主演賞ノミネート）。以降はグレゴリー・ペック、チャールトン・ヘストン、ゲイリー・クーパー、クラーク・ゲイブルなど、主要な男性スター陣と共演。ただしその扱いは彼らに華を添えるという感じが否めず、良く言えば“ハリウッドの古典的女優”であった。実際に女優としての実力を発揮したのは５８年の「私は死にたくない」で、アカデミー、ゴールデングローブ、ＮＹ批評家協会と各主演賞を受賞した。４４年、ジェス・バーカーと結婚。双子を出産するも５３年調停の後に離婚。５７年に再婚した。７４年に脳腫瘍の手術を受けたが翌年にこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

さよならコール先生（1972）	出演 :マギー・コール
復讐の荒野（1972）	出演 :エリザベス・ライリー
女弁護士ジェシー／逆転の最終弁論（1971）	出演
哀愁の花びら（1967）	出演 :ヘレン・ローソン
三人の女性への招待状（1966）	出演 :シェルダン夫人
愛よいずこへ（1964）	出演
愛の勝利（1963）	出演
裏街（1961）	出演 :レイ・スミス
バスク決死隊（1959）	出演
愛は憎しみの彼方に（1959）	出演
私は死にたくない（1958）	出演 :バーバラ・グレアム
将軍ベッドに死す（1957）	出演
征服者（1956）	出演 :ボルタイ
明日泣く（1955）	出演
一獲千金を夢見る男（1955）	出演 :ジェーン・ホイト
野性の女（1955）	出演 :ケイティ・オニール・キルデア
ディミトリアスと闘士（1954）	出演 :メッサリナ
悪の花園（1954）	出演 :リア・フラー
真紅の女（1953）	出演
蛮地の太陽（1953）	出演
わが心に歌えば（1952）	出演
キリマンジャロの雪（1952）	出演 :ヘレン
ラスティ・メン／死のロデオ（1952）	出演 :ルイーズ・メリット
狙われた駅馬車（1951）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

愛欲の十字路（1951）	出演
栄光の彼方に（1951）	出演
愚かなり我が心（1950）	出演
タルサ（1949）	出演
他人の家（1949）	出演
愛と血の大地（1948）	出演 :モーナ・ダブニー
スマッシュ・アップ（1947）	出演
私は殺さない（1947）	出演
インディアン渓谷（1946）	出演
タイムリミット２５時（1946）	出演 :ジューン・ゴフ
血戦奇襲部隊（1944）	出演 :コンスタンス・チェスレー
愛のあけぼの（1944）	出演
俳優志願（1943）	出演 :ケイト・ベンソン
絶海の嵐（1942）	出演 :ドルシラ・アルストン
奥様は魔女（1942）	出演 :エステル・マスターソン
森林警備隊（1942）	出演 :テイナ・ブッチ・メイソン
四人の息子（1941）	出演
地下室の狂人（1941）	出演
ボージェスト（1939）	出演
黄昏（1938）	出演
聖林（ハリウッド）ホテル（1937）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.